

日立製の最新型1.5T MRI装置を導入しました

当院では、2005年に1T(テスラ)MRI装置を導入し脳ドックをはじめ様々な検査に活用してきました。2011年より脳神経外科救急外来の24時間対応を開始し、夜間救急にもMRI検査を実施しておりました。そのためMRI装置のフル稼働状態が続いており、2016年初頭に3T MRI装置を増設し、この度これまで使用していた1T MRI装置を更新し、日立製の1.5T MRI装置を導入しました。



日立製作所製 1.5T MRI装置
ECHELON Smart



MRIとは

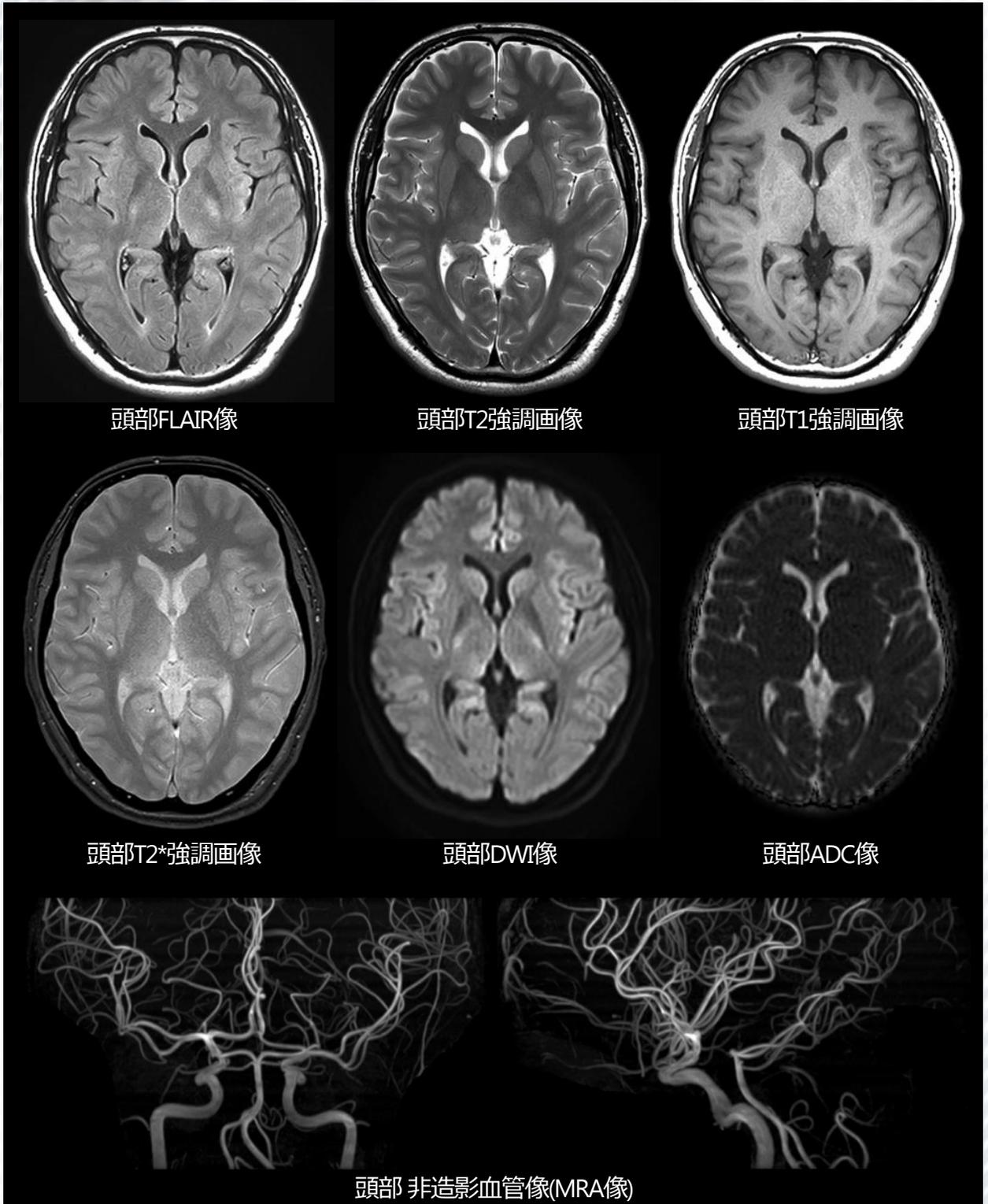
MRIは強い磁場と電磁波を利用して体内の断層像を撮影する画像診断装置です。同じような画像診断装置として、撮影の際にX線を用いるCT装置やレントゲン撮影装置がありますが、MRIではX線を使わないため被ばくがありません。

MRIの検査は、検査の内容によっても変わりますが、大体20分～30分ほどかかります。なるべく検査の前にお手洗い等を済ませ、検査中は動かないようにご協力をお願いします。また、検査中は工事現場のような大きな音がしますので、検査に不安のある方は職員へご相談ください。

※ MRI : Magnetic Resonance Imaging(磁気共鳴画像)

テスラ とは

テスラ(T : Tesla)とは、磁場の強さを表す単位のことです。数字が大きくなるにしたがって磁場が強くなります。身近な例では、ピップエレキバンでは130mT=0.13Tの磁場の強さです。MRIではその約10倍強い磁場をかけて画像を取ります。



頭部のMRI検査では、上のように1回の検査で複数の画像を撮影します(検査の目的により、撮る画像種は変わる場合がございます)。それぞれの撮影時間は2分から3分程度のため、全部で20分から30分程度の検査になります。実際の診察では、このような複数の画像から総合的に診断しています。

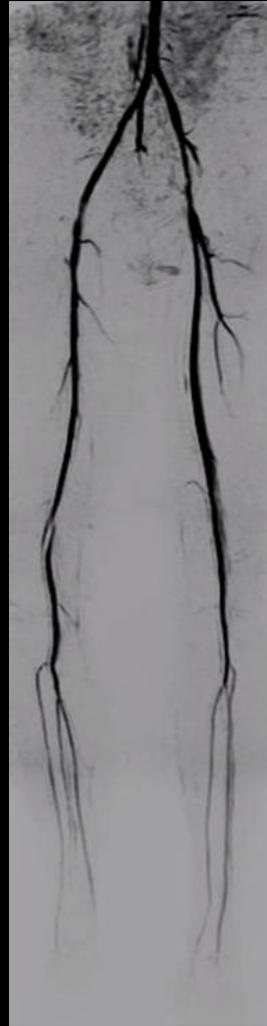
MRIでは頭部だけではなく、整形外科や内科領域を含め全身の検査が可能です。



頸椎T2強調画像



腰椎T2強調画像



全下肢動脈像



全脊椎画像



手関節画像



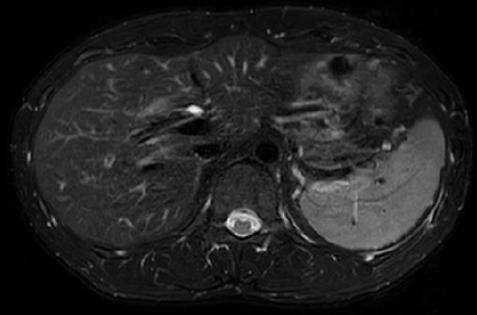
膝関節画像



肩関節画像



足関節画像



腹部(肝臓)画像

近隣の医療機関からの検査依頼も受けております
お問い合わせは、地域医療連携室または、放射線科までご連絡ください。
西湘病院 (代表) TEL : 0465-35-5773
地域医療連携室 (直通) TEL : 0465-35-1123